

議案に対する質疑

各会派の代表者が市長の提出 議案に対して、質疑しました。 主な内容は次のとおりです。

政友会 土屋 裕彦

○議案第2号
国民健康保険制度の改正
でどのような影響が見込まれるのか、また、激変緩和措置の終了後、財政の見通しをどのように考えているのか伺います。

○公費の拡充とあわせ、都道府県が財政運営を担うことで医療保険制度の財政基盤を安定化させ、負担の公平化を図るものであり、医療費の急激な増加のリスクは軽減されますが、所得水準の高い自治体の負担が高まる可能性があります。

○議案第8号
第二中学校のアスベスト対応について、設計段階で見込めなかった理由を伺います。

○平成29年5月の環境省の通知により、外壁改修工事に際しても仕上げ塗材に石綿が含有されているか、確認が必要となったことに伴い、工事請負業者は外壁の調査分析を行い、石綿が含有されている場合には届け出及び適切な飛散防止措置を講じることとなり、その調査結果を待つこととしたものです。

○議案第3号
条例改正に至った経緯と現状について伺います。

○国民健康保険及び後期高齢者医療制度の資格適用は住所地で行うことを原則としていますが、介護保険施設等に入所して住所が移った場合には、当該自治体の財政負担が過大にならないように、前住所地の市町村や後期高齢者医療広域連合が保険者となる住

公明党 池ヶ谷 富士夫

○議案第1号
今回の条例改正により正規職員と非常勤職員の育児休業に関する差はどのように変化するか伺います。

○現行の育児休業制度では、正規職員については子が3歳に到達する日まで育児休業の取得が可能です。一方、非常勤職員については、原則として子が1歳に到達する日まで取得できるものとされていますが、一定の要件を満たす非常勤職員については、子が1

前住所地の後期高齢者医療広域連合が保険者となるように規定されたため、当該被保険者から保険料を徴収できるよう市条例を改めるに至ったものです。

○現状として、鎌ヶ谷市に居住し、75歳を超えてから介護保険施設等へ入所するために県外へ住所を移された住所地特例適用の方は現在23名です。

民主・社民市民連合 針貝 和幸

○議案第2号
今回の条例改正により正規職員と非常勤職員の育児休業に関する差はどのように変化するか伺います。

○今回の改正では、非常勤職員の育児休業期間をさらに6カ月延長し、子が2歳に到達する日まで取得できるよう改正しようとするものであり、正規職員と非常勤職員との育児休業期間の差が縮まることから、働きながら育児がしやすい環境の整備につながるものと考えています。

日本共産党 佐竹 知之

○議案第2号
今回の条例改正により正規職員と非常勤職員の育児休業に関する差はどのように変化するか伺います。

○今回の改正では、3つの変更点があり、1点目は、単位化に関する引上げに際しては、賦課限度額の引上げに際して、3点目は軽減判定所得基準の引き上げに関するものです。県単位化に際しては、保険料率の変更はありませんが、賦課限度額の引上げに際しては、被用者保険とのバランスにより限度額超過世帯を2%以内に調整するため国民健康保険法施行令が一部改正されたことに伴い、賦課限度額の引き上げを行うも

また、鎌ヶ谷市国民健康保険で住所地特例が適用されている被保険者で、他県の介護保険施設等に入所している方は現在3名で、平成30年4月1日以降、この3名の方が75歳の年齢に達した際は千葉県後期高齢者医療広域連合の被保険者となり、保険料は本市で徴収することとなります。

○また、鎌ヶ谷市国民健康保険で住所地特例が適用されている被保険者で、他県の介護保険施設等に入所している方は現在3名で、平成30年4月1日以降、この3名の方が75歳の年齢に達した際は千葉県後期高齢者医療広域連合の被保険者となり、保険料は本市で徴収することとなります。

予算審査特別委員会

平成30年度鎌ヶ谷市一般会計及び4特別会計予算について審査を行いました。

○一般会計についての主な審査内容は次のとおりです。

○今回の予算は、市長として4期目最後の予算編成となり、集大成とも言えますが、どのような政策に重点を置いたのか伺います。

○鎌ヶ谷市の未来のまちづくりに向けた一定の方向性を定める次期総合基本計画の策定に着手するとともに、平成31年度に完成予定の新京成線の高架化の完成後を見据えた新鎌ヶ谷駅や初富駅周辺の整備についての予算や、鎌ヶ谷市への企業誘致を促すための予算を計上するなど、鎌ヶ谷市の未来を創造するために最大限必要な予算編成を行いました。このような予算編成を行い、子どもからお年寄りまでずっと住み続けたいまちの実現に向け、市長方針として定めた5つの柱につながる事業を着実に実施し、本市がさらに発展できるように、子育て、教育環境整備に重点を置き、健全な財政運営を維持しつつ、人口増加に向けた取り組みを推進する予算案であると伺います。

○平成30年10月から行う旅券事務の内容を伺います。

○具体的には、旅券の新規申請、切り替え申請、記載事項変更申請の審査及び交付、旅券のビザ欄の増補、有効期間中の旅券の紛失、盗難、消失などの届け出の受付などを市が行い、旅券の作成自体は県の事務として残ります。

○また、窓口は市民課に2か所開設し、旅券の交付については、本人でなければ受け取ることができないため、利便性や市民サービス向上のため日曜日においても、午前9時から午後4時30分まで開庁する予定です。

○平成30年度鎌ヶ谷市一般会計及び4特別会計予算について審査を行いました。

○今回の予算は、市長として4期目最後の予算編成となり、集大成とも言えますが、どのような政策に重点を置いたのか伺います。

○鎌ヶ谷市の未来のまちづくりに向けた一定の方向性を定める次期総合基本計画の策定に着手するとともに、平成31年度に完成予定の新京成線の高架化の完成後を見据えた新鎌ヶ谷駅や初富駅周辺の整備についての予算や、鎌ヶ谷市への企業誘致を促すための予算を計上するなど、鎌ヶ谷市の未来を創造するために最大限必要な予算編成を行いました。このような予算編成を行い、子どもからお年寄りまでずっと住み続けたいまちの実現に向け、市長方針として定めた5つの柱につながる事業を着実に実施し、本市がさらに発展できるように、子育て、教育環境整備に重点を置き、健全な財政運営を維持しつつ、人口増加に向けた取り組みを推進する予算案であると伺います。

予算審査特別委員会委員

- 委員長 芝田 裕美
- 委員 石神 市太郎
- 委員 野上 陽子
- 委員 中村 潤一
- 委員 森谷 宏
- 委員 宮城 登美子
- 委員 矢崎 悟
- 委員 川原 千加子
- 委員 原 八郎
- 委員 津久井 清氏



3月定例会の審議結果一覧			議案番号等	件名	審議結果
議案第1号	鎌ヶ谷市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	議案第16号	和解の仲裁の申立てについて	全会一致
議案第2号	鎌ヶ谷市国民健康保険条例の制定について	賛成多数	議案第17号	都市公園を設置すべき区域の決定について	全会一致
議案第3号	鎌ヶ谷市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全会一致	議案第18号	鎌ヶ谷市市道路線の認定及び廃止について	全会一致
議案第4号	鎌ヶ谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	全会一致	議案第19号	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合規約の変更に関する協議について	全会一致
議案第5号	鎌ヶ谷市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数	議案第20号	平成29年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第7号)	全会一致
議案第6号	鎌ヶ谷市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	全会一致	同意案第1号	監査委員の選任について	全会一致
議案第7号	鎌ヶ谷市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	全会一致	同意案第2号	教育委員会委員の任命について	全会一致
議案第8号	平成29年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第6号)	全会一致	諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	全会一致
議案第9号	平成29年度鎌ヶ谷市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	全会一致	陳情30-3-1	議会のインターネット中継システムの改善を要請する陳情	賛成少数
議案第10号	平成29年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計補正予算(第3号)	全会一致	陳情30-3-2	鎌ヶ谷市議会議長への請願・陳情にかかわる署名簿の提出方法を改定する陳情	賛成少数
議案第11号	平成30年度鎌ヶ谷市一般会計予算	賛成多数	陳情30-3-3	鎌ヶ谷市財政白書作成を求める陳情	賛成少数
議案第12号	平成30年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計予算	賛成多数	陳情29-9-1	住民の健康増進と2020東京オリンピック・パラリンピックにむけて受動喫煙防止条例の早期制定を求める陳情書	賛成多数
議案第13号	平成30年度鎌ヶ谷市公共下水道事業特別会計予算	全会一致	陳情29-9-2	千葉県受動喫煙防止条例の早期制定を求める意見書の提出を求める陳情	賛成多数
議案第14号	平成30年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計予算	賛成多数	陳情29-9-4	鎌ヶ谷市における、受動喫煙防止対策に関する陳情書	賛成多数
議案第15号	平成30年度鎌ヶ谷市後期高齢者医療特別会計予算	賛成多数	陳情29-9-5	鎌ヶ谷市における、バランスのとれた受動喫煙防止対策に関する陳情	賛成多数

(お知らせ) 次回の定例会号は、8月15日(水)発行予定です。